はがきでペン優秀作品

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

審査担当　金子榮風先生

最優秀作品２点

犬のさんぽさぼっ
てはだめ。かわいそ
うでしょ。はんせい
ザルですよ。
三年　武居知佐

小３　武居知佐

のびのびと大きく書き全体のまとまりも良い。

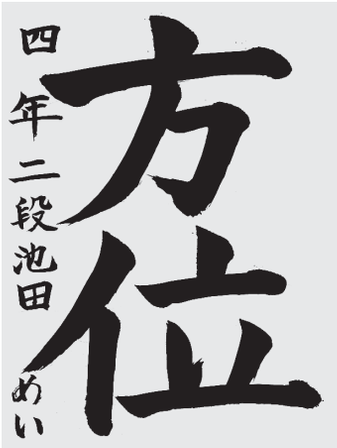
我が家では年越しそ
ばを食べながら一年
の反省会。僕は大いば
り。サッカーのレギュラー
になったからね。
一年　齋藤優羽

中１　齋藤優羽

全ての点画の最後まで集中して書き、美しい。

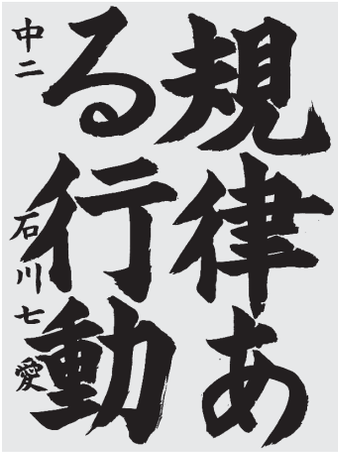
かくときのしせいやふでのかくどがただしいので、すべてのせんがふとくしっかりとかけ、もじのなかにながれもみえる。

佐藤史織　幼年　2級



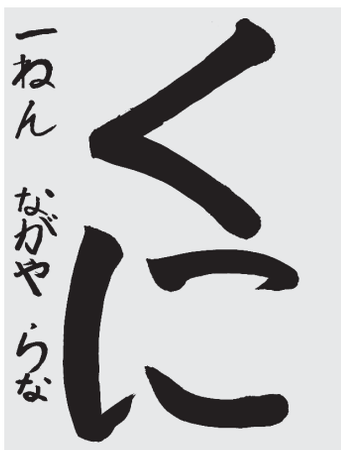
同じ方向の線の太さをうまく変えて書き、成功している。画数の少ない二文字の中で、太くいきおいのある線がすばらしい。

池田めい　小4　2段



楷書を書く時にもリズムが大切だと感じさせる作品。太くて強い線を、しっかりと止まってから書き始めたので特に良い。

石川七愛　中2　準6

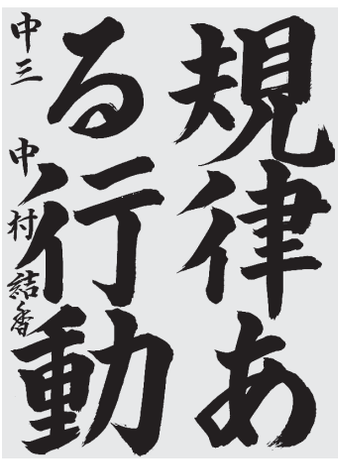


大きなかまえでのびやかにかけました。名まえもふくめて、せんをかくスピードがちょうどよいので文字がとてもきれい。

長屋蘭奈　小1　6級

みんなが苦労した「顔」だが、とても整って美しい。「月」やひらがなを太くして四文字をバランスよくきれいにまとめた。

萩原悠衣　小5　準4



太細の線を巧みに使い分けてうまく強弱をつけた。特に横画を細く書き、文字の中に白い部分が多く明るい作品となった。

中村結香　中3　準7

一文字として少し大きいが、ハネやハライ、線のはじまりなどをすべてていねいに書けた。バランスもよくりっぱです。

厚東愛梨　小2　2級

左右のハライがのびやかに書けて美しい。最後までリズム良く書き進め、特に名前も一画ずつ心が込められ、輝いています。

齋藤愛子　小6　4段

「友」の形、線が特にすばらしい。四文字ともむずかしいかだいだが、大きさも場所もよく考えられ全体をうまくまとめた。

西山真陽琉　小3　1級

高い集中力を持ちながら書かれた姿が一点一画から想像できます。全くスキが無く四文字が整然と並び、線が澄んでいる。

折原由菜　中1　準6

十二月十二日締め切り
最優秀作品
金子高遠選評